

メールアーカイブソリューション『WISE Audit』 スレッド表示・相関図による「メールの見える化」を実現 ～ 新バージョン4を2008年1月にリリース ～

2007年12月4日

株式会社コンピュータシステムエンジニアリング

株式会社エアー

要約

アーカイブに保存された「メールの見える化」を実現する新機能を搭載したメールアーカイブソリューション『WISE Audit』の新バージョンが2008年1月にリリースされます。

日立情報システムズグループのITソリューション会社である株式会社コンピュータシステムエンジニアリング（本社：神奈川県横浜市、取締役社長：中根啓一、以下CSE）と、ITサーバソリューションベンダーである株式会社エアー（本社：大阪府吹田市 代表取締役：北山洋一、以下AIR）は、両社が販売する『WISE Audit』について、「メールの見える化」を実現する新機能を搭載した新バージョンを、2008年1月にリリースすることを発表しました。

メールはワープロソフトや表計算ソフトを追い越して、企業内でもっともよく使用される業務アプリケーションになったと言われていています。同時に社内と社外を結ぶコミュニケーションツールとしても、電話、FAX、手紙に取って代わる中心的な存在になったと言っても過言ではないでしょう。このようにビジネスにおけるメールの重要性・中心性が明らかになった今、情報漏えい防止、内部統制強化という企業の課題解決のためには、メールでのやりとりをすべて保存し、即座に探し出せるようにしておくというメールアーカイブの必要性が、企業規模の大小にかかわらず広く認識されてきました。

『WISE Audit』は2003年の発売以来、我が国を代表する大企業をはじめ約160社に導入された実績を持つメールアーカイブのリーディングソリューションです。今般のメールアーカイブ市場の拡大を受け、得意とする高速検索に特化して他社製品に類を見ない機能を追求した結果、相関図とスレッド表示という2種類の手法を取り込むことに成功しました。これにより、膨大なメールアーカイブから特定のメールをピンポイントで検索する「メールの見える化」を実現しました。

WISE Auditバージョン4.0の新機能

◆相関図

アーカイブキーワード検索結果から特定のメールを表示したとき、さらに、そのメールの送信者を中心としたメール送受信の相関図を表示できるようになりました。

相関図とは、特定の送信者が行ったメールのやりとりを、その送信者を中心にビジュアルに表示したグラフです。

従来のバージョンでも、管理者は保存されたメールから、期間、宛先、差出人、表題、本文や添付内に含まれるキーワードなどに基づいて検索を行い、見つかった結果一覧から特定のメール内容を表示することができました。バージョン4では、そこからさらに相関図により特定の人物の交流パターンを確認しながらやりとりされたメールの件数や各メールの内容を確認していくことができるようになりました。

- 特定の差出人を中心としたメール送受信について、社内・社外のアドレスや件数などをビジュアルに区別して表示します。

- ドリルダウン操作により、相手別の送受信件数や特定の相手との送受信メールリストを一覧表示でき、メールの内容も表示できます。
- 関連図内に表示中の相手（他の送信者）をクリックすることで、引き続きその送信者を中心とする関連図を表示することができます。

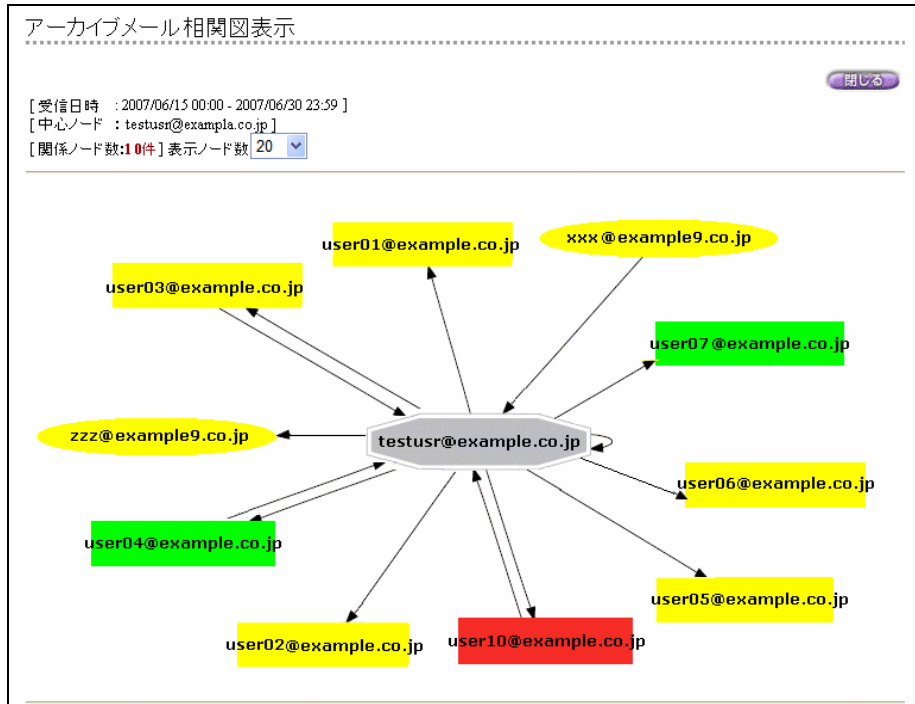


図 1. 関連図サンプル画面

◆スレッド表示

アーカイブキーワード検索結果からメールの詳細を表示したとき、そのメールに関連するメールのやり取りをスレッド（ツリー構造で表現したもの）表示できるようになりました。

メールのやり取りをスレッド表示で確認しながら実際のメール内容を次々に表示し内容を見ていくことができます。

受信日時	差出人	表題
2007/06/11 19:32	abcd@example.co.jp	商品資料に関する質問
2007/06/11 19:33	efgh@example.co.jp	Re: 商品資料に関する質問
2007/06/11 19:34	abcd@example.co.jp	Re: 商品資料に関する質問
2007/06/11 19:50	efgh@example.co.jp	Re: 商品資料に関する質問
2007/06/11 20:13	mnop@example.co.jp	Re: 商品資料に関する質問
2007/06/11 20:20	abcd@example.co.jp	Re: 商品資料に関する質問
2007/06/11 19:50	efgh@example.co.jp	Re: 商品資料に関する質問
2007/06/11 20:13	ijkl@example.co.jp	Re: 商品資料に関する質問
2007/06/11 20:20	mnop@example.co.jp	Re: 商品資料に関する質問

図 2. スレッド表示サンプル画面

◆メール圧縮保存

アーカイブデータを圧縮して保存できるようになりました。

- アーカイブ領域にメールデータを挿入する前に各メールを圧縮します。

- ログには圧縮の成否と、成功した場合には圧縮率が記録されます。
- 同一アーカイブ領域内で以前のバージョンの圧縮されないデータと共存できます。つまり、混在してもキーワード検索他の操作が問題なく行えます。

CSE について

株式会社コンピュータシステムエンジニアリングは、日立情報システムズグループの IT ソリューション会社です。日立情報システムズが掲げる「プール化構想」の流れに沿って今秋より「データアーカイブソリューション」事業を立ち上げ、AIR との協業によるメールアーカイブソリューション『WISE Audit』の開発・販売に携わっています。

代表：取締役社長 中根 啓一

本社：横浜市西区北幸 2-8-29 東武横浜第 3 ビル

TEL 045-312-7486 (代表)

URL : <http://www.csenet.co.jp/>

AIR について

株式会社エアーは、インターネット・イントラネット用サーバソリューションを提供するソフトウェアベンダーです。CSE と共同で電子メールアーカイブ&フィルタシステム『WISE Audit』の開発・販売を行い、スパム撃退ソリューション『AIR WISE Key』をはじめとする電子メールサーバ製品 WISE ファミリーの自社開発・販売を行っているほか、データベース監視・監査ソリューション『SQL Guard』のマスターディストリビュータ、e-レポートシステム『Actuate』のディストリビュータでもあります。

代表：代表取締役 北山 洋一

本社オフィス：大阪府吹田市千里山西 5 丁目 31 番 20 号

電話：06-6368-6080

東京オフィス：東京都港区六本木 2 丁目 2 番 8 号 ケルビンビル 7F

電話：03-3587-9221

URL : <http://www.air.co.jp/>

<製品に関するお問い合わせ先>

株式会社コンピュータシステムエンジニアリング 社長室

Email : wiseaudit@csenet.co.jp

電話：045-312-7486

株式会社エアー マーケティング担当

Email : kikaku-desk1@air.co.jp

電話：03-3587-9221

以上